

大型国際会議場をすすめて、1人9,900円の国保料引き上げの幸山市政 政令市一の「重い負担」国保料下げを！！

3月3日、益田牧子議員は、国保料引き下げ等いのち暮らしを守る問題を中心に一般質問を行いました。

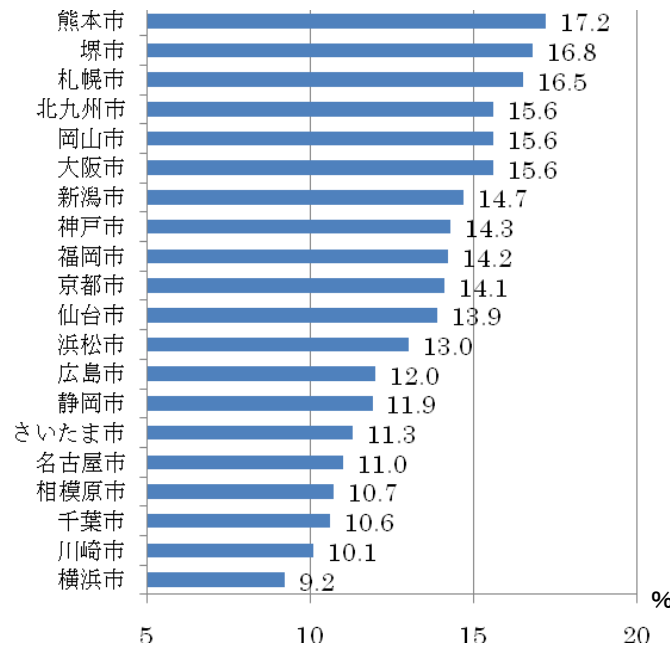
今でも政令市と比べ、一番負担が重い国保料(右図参照)に、約5万人の『国保料の引き下げ』を求める署名が寄せられています。ところが、幸山市長は、今年4月から、1人9900円の国保料引き上げを提案。益田議員は、国保料引き上げをストップし、払える保険料への引き下げを求めました。幸山市長は、「国保制度を維持するために、計画通り、改定を行う」と市民の願いに背を向け冷たい答弁を繰り返しました。

市長は県単位「国保広域化」を歓迎

民主党菅政権は、『県単位の広域化』方針を打ち出しました。一般会計の繰入をなくし、国保料は更に引き上げられます。

幸山市長は、「国民健康保険の広域化については国保財政の安定化につながるものと期待している」と答弁。市民負担増の「広域化」を歓迎しています。

所得に占める国保料割合の政令市比較(09年)



『子育て減免』など保険料軽減を！

赤ちゃんは、医療費は無料でも、国保料は、3万5700円の負担増が発生します。益田議員は、霧島市や愛知県一宮市が実施している子どもの保険料軽減、あんま・鍼灸助成は、45回を30回に削減せず、60回に戻すこと、特定検診無料化を求めました。市長は、何れも現行通りと答弁。市民の健康より、「財政健全化」を優先させる答弁でした。

短期保険証の無保険状態の解消実現へ

09年度は短期保険証交付世帯中、8546世帯が無保険状態でした。10年度は、1999世帯へと減少。11年2月4日に、全ての世帯へ郵送し、無保険状態がなくなりました。10年ぶりの見直しにより、3ヶ月証がなくなり、6ヶ月証に一本化されます。益田牧子議員は、資格証明書は、発行ゼロの広島市・さいたま市のように、滞納者と直接面談の後でなければ発行しないよう求めました。

「うんちカード」活用で「胆道閉塞症」の早期発見を！

胆道閉塞症の早期発見・早期治療に1ヶ月健診のときに、赤ちゃんの便の色でチェックする「便色調カラーカード」(うんちカード)が大きな役割を發揮しています。熊本市でも「うんちカード」の活用を要望しました。「活用について研究する」ことになりました。

【控え室から】

ミモザの花に思いを託って

上野 みえこ

3月8日、熊本でも「国際女性デー」の集会とパレードが行われました。集会では、昨年末に違法な大量解雇が行われたJALの解雇撤回を求めて頑張っている女性の発言に始まり、看護・介護、農業や子育て、平和など、さまざまな分野からの発言がありました。寒のもどりで、冷え込んだ夕方、ふるえながら集まりましたが、女性のはなやかなパワーに心は熱くなりました。

「国際女性デー」は、1910年にコペンハーゲンで開かれた国際社会主義女性会議で提案されて創立した世界の女性の統一行動デーです。参加者は、それぞれにミモザの花やパンを持ち、「パンと権利と平和」のために、思いを胸に商店街を歩きました。

今開催中の市議会には、女性の願いが実現して、子ども医療費助成制度が10月から小学3年生まで拡充される予算や未満児の第3子以降の保育料無料化などが提案されています。行動が政治を変えた、うれしい成果です。いよいよ4月はいっせいで地方選挙です。要求実現の架け橋となる日本共産党の県議会での議席回復や市議会での議席を守るために頑張ります。

日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

ますだ牧子 上野みえこ なすだもか

熊本市手取本町1-1 議会棟3階

NO.747

2011年3月13日

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

ホーム：http://www.jcp-kumamoto.com/

身の丈にあったコンベンション誘致を！

国際コンベンションの約7割が300人以下
幸山市長は、「桜町の再開発に、国際水準の大規模なコンベンション施設」整備を進める予算を提案。益田牧子議員は、「国際会議統計では、300人以下が約7割を占め、2,000人以上は、7%に過ぎず、会議場も上位10会場のうち、7会場を東京大、九州大、京都大、名古屋大など大学が占めている」と指摘しました。

規模別	件数	%
100人以下	571	26・9%
100～199人	547	25・8%
200～299人	300	14・1%
300～399人	399	8・6%
2,000人～	150	7・1%

「国際会議統計」2009年度より

益田議員は、採算の見通しもないまま、進めるのではなく、県や熊本大学などとも連携し、身の丈にあったコンベンション誘致を求めました。

多くの政令市は、都市間競争に勝つためにと、港湾、駅前開発、会議施設などの大型ハコ物を作り、利用者数は低迷し、借金は増え、財政を圧迫しています。

仕事おこし「住宅リフォーム助成」を要求

県下では、多良木町、天草市、山鹿市が予算化、熊本市でも！

『内需をあたため、地域でお金と仕事を回す』リフォーム助成制度が全国の180自治体に広がっており、「市長のやる気だけだ」と幸山市長に実現を迫りました。市長は、「公金を投入する事業である以上、個人資産形成に直接つながる。政策目的に沿った助成に限り実施してきた」と、これまでと同じ答弁を繰り返しました。しかし、日本共産党の市田書記局長の代表質問に、菅首相が、「既存ストックを活用することにより、国民生活の基盤である住宅の質を向上させると共に、住宅市場を活性化させる観点から住宅リフォーム助成は、極めて重要だと考える」「社会資本整備総合交付金を活用することができる」と答弁しており、「個人資産形成」が理由にはなりません。また、約2億円の介護保険住宅改修制度は、限度が20万円であり、補助率は9割と高いため、経済波及効果は少ない制度です。

3月議会には、熊本民主商工会や熊本県建築労働組合東部・西部支部からも、緊急経済対策として、「住宅リフォーム助成制度」の創設を求める陳情が出されており、引き続き実現に向けてがんばります。

公共施設での受動喫煙防止の推進を！

11年度から動植物園は「施設内禁煙」スタート

益田議員は「健康都市宣言」にふさわしく、公共施設、とりわけ学校においては、敷地内禁煙を求めました。

本庁舎の施設内禁煙は、政令市では、大阪市、堺市、広島市、北九州市で実施されており、仲間入りする熊本市でも実施を要望しました。

熊本市は、「政令市移行」までに、すべて「施設内禁煙」とする方向であり、学校等教育施設では、「敷地内禁煙」に取り組むことを表明しました。

学校施設における敷地内禁煙の実施状況

校種	施設数	敷地内禁煙 実施校数	施設内禁煙 実施校数
幼稚園	8園	8園 (100%)	8園 (100%)
小学校	92校	22校 (23・9%)	92校 (100%)
中学校	42校	4校 9.5%	42校 (100%)
高校	2校	0校	2校 (100%)

小4以上、中学校の普通教室ストーブ設置を！

政令市の京都市、川崎市、京都市、広島市は、エアコン設置

子ども達は、冬は寒く、夏場は暑い環境で学習しています。政令市では、エアコン設置が4市、ストーブ設置が北九州市など11市です。熊本市では、80年に体づくりの一環として、小中学校のストーブが撤去。92年に、「耐寒能力を向上させる場と学習の場は切り離す必要がある」「寒さや手のかじかみなどに気持ち奪われることなく、安心して学習に取り組める環境を整えることが望ましい」との答申があり、小学3年生までの教室に再度ストーブが設置されました。

益田議員は、「20年前の設置基準を見直し、小学4年生以上と中学校へのストーブ設置は、1億3千万円で済む」とストーブ設置を要望。

人吉市のように、エアコン設置を計画的に進めるよう求めました。

小中学校へのエアコン・ストーブ設置状況

種類	政令市名
エアコン	さいたま、川崎、京都、広島
ストーブ	札幌、仙台、千葉、横浜、相模原、新潟、名古屋、大阪、堺、神戸、北九州、福岡(小のみ5校)